

人を対象とする医学系研究に関する情報公開

このたび、宮城厚生協会坂総合病院倫理委員会の承認を得て、下記の人を対象とする医学系研究を実施します。関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

2025年9月17日

施設名：宮城厚生協会 坂総合病院

代表者氏名：病院長 富山 陽介

【研究課題名】

成人におけるヒトメタニューモウイルス（hMPV）による肺の感染症に対する気管支鏡検査の有用性に関する研究

【研究期間】

倫理委員会承認後 ～ 2026年4月30日

【情報の利用目的・方法】

目的：

ヒトメタニューモウイルス（hMPV）は、一般的には風邪の原因となるウイルスですが、成人では肺炎などの「下気道感染症」を引き起こすことがあります。特に、肺にもともと病気があったり、症状が重かったりする患者さんでは、hMPVだけが原因なのか、あるいは他の細菌や病気が隠れていないかを判断することが難しい場合があります。

このような場合に、気管支の内側を細いカメラで観察する「気管支鏡検査」が、正確な診断や適切な治療方針の決定に役立つ可能性があります。その有効性についてはまだ十分にわかっていません。

そこで、この研究では、過去にhMPVによる下気道感染症と診断され、気管支鏡検査を受けられた患者さんの診療記録を分析し、気管支鏡検査が診断や治療にどの程度役立ったかを明らかにすることを目的としています。この研究の成果は、将来の患者さんへのより良い医療の提供につながることが期待されます。

方法：

この研究は、対象となる患者さんの過去の診療記録（カルテ）の情報を利用する「後方視的観察研究」という手法で行います。患者さんに新たな検査やアンケートをお願いすることではなく、治療のためにすでに行われた検査の結果や診療の記録のみを利用します。

【研究対象者】

以下の条件を満たす方が対象です。

- ・ 対象施設：坂総合病院および坂総合クリニック
- ・ 対象年齢：18 歳以上の方
- ・ 対象となる方：検査の結果、hMPV 感染症と診断され、関連する症状で気管支鏡検査を受けた方

【研究に用いる情報】

この研究では、診療記録から以下の情報を利用させていただきます。

- ・ 患者さんの背景：年齢、性別、基礎疾患（もともとあるご病気）など
- ・ 臨床経過：症状、診察所見、入院期間、その後の経過など
- ・ 検査結果：血液検査、レントゲンや CT などの画像検査の結果
- ・ 気管支鏡検査の結果：検査で分かったこと、採取した検体の分析結果など

【個人情報の保護について】

研究にあたっては、患者さんのプライバシーを厳重に保護します。利用する情報から、お名前、患者番号、住所など、個人を特定できる情報はすべて削除し、代わりに新しく研究用の符号を割り当てます（この作業を「匿名化」といいます）。

データはパスワードを設定した上で厳重に管理し、研究者以外がアクセスできないようにします。

研究成果は学会や医学論文などで公表される予定ですが、その際も個人が特定できる形で情報が公開されることは一切ありません。

【本研究に関する問い合わせ先】

この研究の対象となる方で、ご自身の情報が研究に利用されることを希望されない場合は、以下の連絡先までお申し出ください。お申し出いただいた場合、あなたの情報を研究に利用することは一切ありません（この申し出は代理人の方も同様に受け付けます）。

お申し出いただいたことにより、今後の診療などで不利益を受けることは一切ありません。

本研究に関するご質問や、上記のお申し出については、下記の窓口までご連絡ください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報や研究の独創性の確保に支障のない範囲で、研究計画書などの関連資料を閲覧することも可能です。

研究機関：公益財団法人宮城厚生協会 坂総合病院

研究責任者：坂総合病院 呼吸器科 医長 神宮 大輔

お問い合わせ・オプトアウト連絡窓口 同上

電話番号：022-365-5175（代表）

※お電話の際は「hMPV の臨床研究の件」とお伝えください。

※平日 9：00～16：30、土曜 9：00～12：30 の診療時間内での問い合わせにご協力
願います。